



平成 24 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 バ ナ ー ズ
代 表 者 代表取締役 守屋 武
(コード番号 3011 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役総務部長 藤牧由亘
電 話 (048)523-2018

(訂正・数値データ訂正)「平成 24 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成 24 年 5 月 14 日に公表いたしました「平成 24 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結)」について、一部記載に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。また、訂正後の数値データにつきましてもお知らせいたします。

記

【訂正箇所】

【サマリー情報 1 ページ】

1. 平成 24 年 3 月期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日~平成 24 年 3 月 31 日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24 年 3 月期	175	<u>△ 792</u>	651	555
23 年 3 月期	98	△ 192	292	521

(訂正後)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24 年 3 月期	176	<u>△ 794</u>	651	555
23 年 3 月期	98	△ 192	292	521

【添付資料3 ページ】

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

(当連結会計期間のキャッシュ・フローの状況)

(訂正前)

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は 175 百万円（前年同期は 98 百万円の獲得）となりました。これは主に 売上債権の増加額 42 百万円 や、利息及び配当金の受取額 10 百万円等があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用した資金は 792 百万円（前年同期は 192 百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出 693 百万円があったことによるものであります。

(省略)

(訂正後)

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は 176 百万円（前年同期は 98 百万円の獲得）となりました。これは主に 仕入債務の増加額 118 百万円 や、利息及び配当金の受取額 10 百万円等があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用した資金は 794 百万円（前年同期は 192 百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出 693 百万円があったことによるものであります。

(省略)

【添付資料8ページ】

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,474	275,634
短期借入金	100,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	68,314	92,968
1年内返還予定の預り保証金	43,679	58,722
未払費用	14,381	20,507
未払金	23,541	29,222
リース債務	—	2,107
未払法人税等	11,648	14,204
未払消費税等	8,203	—
賞与引当金	7,846	8,119
前受金	77,872	126,320
固定資産除却損失引当金	15,225	—
その他	2,847	8,642
流動負債合計	516,035	796,448
固定負債		
長期借入金	125,920	70,053
長期未払金	106,560	—
リース債務	—	18,843
繰延税金負債	4,711	3,303
退職給付引当金	20,972	23,528
役員退職慰労引当金	9,446	10,731
預り保証金	518,571	1,073,481
長期前受収益	—	79,339
再評価に係る繰延税金負債	952,543	834,654
固定負債合計	1,738,725	2,113,933
負債合計	2,254,760	2,910,382

(省略)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,474	275,634
短期借入金	100,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	68,314	92,968
1年内返還予定の預り保証金	43,679	58,722
未払費用	14,381	20,507
未払金	23,541	29,222
未払法人税等	11,648	14,204
未払消費税等	8,203	—
賞与引当金	7,846	8,119
前受金	77,872	126,320
固定資産除却損失引当金	15,225	—
その他	2,847	10,749
流動負債合計	516,035	796,448
固定負債		
長期借入金	125,920	70,053
長期未払金	106,560	—
繰延税金負債	4,711	3,303
退職給付引当金	20,972	23,528
役員退職慰労引当金	9,446	10,731
預り保証金	518,571	1,073,481
長期前受収益	—	79,339
再評価に係る繰延税金負債	952,543	834,654
その他	—	18,843
固定負債合計	1,738,725	2,113,933
負債合計	2,254,760	2,910,382

(省略)

【添付資料14ページ】

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△136,754	139,287
減価償却費	86,438	98,993
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,624	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,035	2,556
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,661	1,285
貸倒引当金の増減額(△は減少)	96,967	△11,395
賞与引当金の増減額(△は減少)	△300	272
債務免除益	—	△52,710
受取利息及び受取配当金	△3,702	△5,699
株式交付費	1,166	—
支払利息	5,908	8,105
有価証券評価損益(△は益)	83,100	—
固定資産除却損	53,235	<u>10,741</u>
固定資産除却損失引当金の増減額(△は減少)	15,225	△15,225
有形固定資産売却損益(△は益)	△10,239	△3,692
売上債権の増減額(△は増加)	49,077	7,107
たな卸資産の増減額(△は増加)	19,510	△53,465
仕入債務の増減額(△は減少)	△93,973	118,357
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,589	△39,258
その他の資産・負債の増減額	△66,673	△19,491
小計	<u>106,826</u>	<u>185,768</u>
利息及び配当金の受取額	119	10,210
利息の支払額	△6,609	△7,850
法人税等の支払額	△1,650	△12,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>98,685</u>	<u>175,327</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,900	△2,200
定期預金払い戻し収入	20,097	4,500
有形固定資産の取得による支出	△66,973	△693,062
有形固定資産の売却による収入	35,707	7,685
無形固定資産の取得による支出	—	△958
投資有価証券の取得による支出	△50	—
貸付けによる支出	△220,000	△321,000
貸付金の回収による収入	45,500	220,033
その他の投資の増減額(△は増加)	—	△7,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△192,618</u>	<u>△792,783</u>

(省略)

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△136,754	139,287
減価償却費	86,438	98,993
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,624	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,035	2,556
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,661	1,285
貸倒引当金の増減額(△は減少)	96,967	△11,395
賞与引当金の増減額(△は減少)	△300	272
債務免除益	—	△52,710
受取利息及び受取配当金	△3,702	△5,699
株式交付費	1,166	—
支払利息	5,908	8,105
有価証券評価損益(△は益)	83,100	—
固定資産除却損	53,235	<u>12,216</u>
固定資産除却損失引当金の増減額(△は減少)	15,225	△15,225
有形固定資産売却損益(△は益)	△10,239	△3,692
売上債権の増減額(△は増加)	49,077	7,107
たな卸資産の増減額(△は増加)	19,510	△53,465
仕入債務の増減額(△は減少)	△93,973	118,357
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,589	△39,258
その他の資産・負債の増減額	△66,673	△19,491
小計	<u>106,826</u>	<u>187,243</u>
利息及び配当金の受取額	119	10,210
利息の支払額	△6,609	△7,850
法人税等の支払額	△1,650	△12,801
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>98,685</u>	<u>176,802</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,900	△2,200
定期預金払い戻し収入	20,097	4,500
有形固定資産の取得による支出	△66,973	△693,062
有形固定資産の除却による支出	—	<u>△1,475</u>
有形固定資産の売却による収入	35,707	7,685
無形固定資産の取得による支出	—	△958
投資有価証券の取得による支出	△50	—
貸付けによる支出	△220,000	△321,000
貸付金の回収による収入	45,500	220,033
その他の投資の増減額(△は増加)	—	△7,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△192,618</u>	<u>△794,258</u>

(省略)

【添付資料19ページ】

4. 連結財務諸表

(9) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

(訂正前)

II 当連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社(株式会社バナーズ)の不動産利用事業と連結子会社(株式会社ホンダニュー埼玉)の自動車販売事業の2つを報告セグメントとしております。

不動産利用事業では、土地・建物並びに駐車場の賃貸を行っております。

自動車販売事業では、ホンダ車の販売・整備並びに保険の販売を行っております。

なお、前連結会計年度においては、鑄造品・鍛造品の製造販売を行う鑄・鍛造品製造事業が報告セグメントとされておりましたが、鑄・鍛造品製造事業を営む子会社の売却により、平成22年3月期第2四半期連結会計期間から鑄・鍛造品製造事業がなくなりました。

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	合計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額
売上高					
外部顧客への売上高	299,773	1,980,750	2,280,524	—	2,280,524
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,951	—	23,951	△23,951	—
計	323,725	1,980,750	2,304,476	△23,951	2,280,524
セグメント利益又は損失(△)	203,087	36,264	239,351	△154,083	※1 85,268
セグメント資産	4,247,955	718,636	4,966,591	650,686	5,617,277
その他の項目					
減価償却費	69,668	23,110	92,778	1,339	※2 94,118
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	598,642	11,218	609,860	△9,231	600,629

(省略)

(訂正後)

II 当連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社(株式会社バナーズ)の不動産利用事業と連結子会社(株式会社ホンダニュー埼玉)の自動車販売事業の2つを報告セグメントとしております。

不動産利用事業では、土地・建物並びに駐車場の賃貸を行っております。

自動車販売事業では、ホンダ車の販売・整備並びに保険の販売を行っております。

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	合計	調整額(注)1	連結財務諸表計上額
売上高					
外部顧客への売上高	299,773	1,980,750	2,280,524	—	2,280,524
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,951	—	23,951	△23,951	—
計	323,725	1,980,750	2,304,476	△23,951	2,280,524
セグメント利益又は損失(△)	203,087	36,264	239,351	△154,083	※1 85,268
セグメント資産	4,247,955	718,636	4,966,591	650,686	5,617,277
その他の項目					
減価償却費	69,668	27,985	97,653	1,339	※2 98,993
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	598,642	11,218	609,860	△9,231	600,629

(省略)

【添付資料23ページ】

5. 個別財務諸表
(2) 損益計算書
(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
(省略)		
販売費及び一般管理費		
旅費及び交通費	2,525	2,352
役員報酬	18,390	16,440
給料及び手当	15,895	17,032
賞与	833	1,185
賞与引当金繰入額	520	1,484
役員退職慰労引当金繰入額	3,661	1,285
法定福利費	3,131	2,969
福利厚生費	128	122
租税公課	15,340	30,931
交際費	137	224
減価償却費	2,019	1,339
株式取扱手数料	24,370	25,664
支払手数料	40,803	46,598
賃借料	755	1,769
その他	3,603	4,621
販売費及び一般管理費合計	132,117	154,022
営業利益	78,581	49,065
(省略)		

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
(省略)		
販売費及び一般管理費		
旅費及び交通費	2,525	2,352
役員報酬	18,390	16,440
給料及び手当	15,895	17,032
賞与	833	2,089
賞与引当金繰入額	520	580
役員退職慰労引当金繰入額	3,661	1,285
法定福利費	3,131	2,969
福利厚生費	128	122
租税公課	15,340	30,931
交際費	137	224
減価償却費	2,019	1,339
株式取扱手数料	24,370	25,664
支払手数料	40,803	46,598
賃借料	755	1,769
その他	3,603	4,621
販売費及び一般管理費合計	132,117	154,022
営業利益	78,581	49,065
(省略)		

以上